

EPSON

製品マニュアル更新情報

ビジネスプロジェクター

EB-810E

EB-815E

更新ファームウェアについて 3

ファームウェア Ver.1.11の概要4

メニュー項目に関する変更 (Ver.1.11) 4

ファームウェア Ver.1.30の概要5

アプリケーションに関する変更 (Ver. 1.30) 5

操作方法に関する変更 (Ver.1.30) 5

メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30) 5

ファームウェアの変更詳細について 6

メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.1.11)7

映像処理 7

アプリケーションに関する変更の詳細 (Ver. 1.30) 8

Epson Setting Assistant 8

操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.30) 9

Epson Projector Managementの操作変更 9

メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.1.30) 10

EPMC監視制御 10

初期設定ウィザード 10

幾何学歪み補正ウィザード 10

幾何学歪み補正 11

付録 13

一般のご注意14

ご注意 14

商標について 14

著作権について 14

更新ファームウェアについて

本製品は、プロジェクターの機能やパフォーマンスの向上を図り、定期的に新しいファームウェアを提供します。本章では、各バージョンのファームウェアで更新された機能の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「ファームウェア Ver.1.11の概要」 [p.4](#)
- 「ファームウェア Ver.1.30の概要」 [p.5](#)

ファームウェアVer.1.11での変更の概要を説明します。

▶▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更（Ver.1.11）」 [p.4](#)

メニュー項目に関する変更（Ver.1.11）

ファームウェアVer.1.11での変更の概要を説明します。

[信号入出力] メニュー

- [映像処理] を追加

▶▶ 関連項目

- 「映像処理」 [p.7](#)

ファームウェア Ver.1.30での変更の概要を説明します。

▶ 関連項目

- 「アプリケーションに関する変更 (Ver. 1.30)」 [p.5](#)
- 「操作方法に関する変更 (Ver.1.30)」 [p.5](#)
- 「メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30)」 [p.5](#)

アプリケーションに関する変更 (Ver. 1.30)

Epson Setting Assistantがバージョンアップしました。

▶ 関連項目

- 「Epson Setting Assistant」 [p.8](#)

操作方法に関する変更 (Ver.1.30)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- Epson Projector Managementを使うときの注意事項が追加されました。
 - [ネットワークエラー (Web制御パスワード認証エラー)] と表示される場合の対応方法を記載しました。
- Epson Projector Managementを使ってプロジェクターのファームウェアを更新する場合の対応方法を記載しました。

▶ 関連項目

- 「Epson Projector Managementの操作変更」 [p.9](#)

メニュー項目に関する変更 (Ver.1.30)

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

ネットワークメニュー

- 「EPMC監視制御」を追加

初期設定ウィザード

- ダイアログを追加

幾何学歪み補正ウィザード

- スマホまたはリモコンのどちらを使用して補正するか最初に選択できます。
- 投写の状態を選択する画面の表示順を変更しました。

幾何学歪み補正

- [ゆがみ補正 (スマートフォン)] を削除
- [フレームフィット (スマートフォン)] を削除
- [アプリで自動補正] を追加

▶ 関連項目

- 「EPMC監視制御」 [p.10](#)
- 「初期設定ウィザード」 [p.10](#)
- 「幾何学歪み補正ウィザード」 [p.10](#)
- 「幾何学歪み補正」 [p.11](#)

ファームウェアの変更詳細について

ファームウェアの変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.1.11）」 [p.7](#)
- 「アプリケーションに関する変更の詳細（Ver. 1.30）」 [p.8](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.1.30）」 [p.9](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.1.30）」 [p.10](#)

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「映像処理」 [p.7](#)

映像処理

〔信号入出力〕メニュー＞〔入力ソース〕に〔映像処理〕が追加されました。

追加されたメニュー

設定	選択肢	説明
映像処理	きれい 速い	動きの速い投写映像に対して、応答速度を向上させる処理をします。 投写映像と音声がずれるときは、〔速い〕に設定してください。〔速い〕に設定すると、〔フレーム補間〕機能は無効となります。

アプリケーションに関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「Epson Setting Assistant」 [p.8](#)

Epson Setting Assistant

本バージョンでは、既存のアプリケーションに加えて、次のアプリケーションをサポートしています。

- Epson Setting Assistant Ver.2.00

Ver.2.00での主な機能は、以下のとおりです。

- 黒板、ホワイトボードに対応
- アプリ内での手動補正（ズーム、シフト、ロール、形状補正、凸凹補正）
- 形状補正と凸凹補正の併用

Epson Setting Assistantによる補正後は、投写映像の画質が劣化する場合があります。

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「Epson Projector Managementの操作変更」 [p.9](#)

Epson Projector Managementの操作変更

Epson Projector Managementを使うときの注意事項が追加されました。

- Epson Projector Managementに登録済みのプロジェクターの状態が [ネットワークエラー (Web制御パスワード認証エラー)] と表示される場合は、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用してプロジェクターを再登録してください。
- Epson Projector Managementを使ってプロジェクターのファームウェアを更新する場合は、最新バージョンのEpson Projector Managementを使用してください。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

▶ 関連項目

- 「EPMC監視制御」 [p.10](#)
- 「初期設定ウィザード」 [p.10](#)
- 「幾何学歪み補正ウィザード」 [p.10](#)
- 「幾何学歪み補正」 [p.11](#)

EPMC監視制御

〔ネットワーク〕メニューに〔EPMC監視制御〕が追加されました。

変更前の〔ネットワーク〕メニュー (Ver. 1.20)

設定項目なし。

変更後の〔ネットワーク〕メニュー (Ver. 1.30)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
ネットワーク	EPMC監視制御	<ul style="list-style-type: none"> EPMC設定 EPMC設定書き出し EPMC設定読み込み

〔EPMC監視制御〕を〔オン〕にして必要な設定をすると、Epson Projector Connected Agentを介さずに、Epson Projector Management Connectedクラウドサーバーと直接通信できます。詳しくは『Epson Projector Management Connected操作ガイド』をご確認ください

<https://www.projection-service.epson.com/pages/epm-connected/online-manual/web-front/JA/index.html>

初期設定ウィザード

初期設定ウィザードにダイアログが追加されました。

[幾何学歪み補正ウィザード]を使用しますか？
対話形式で順番に映像のゆがみを補正できます。

はい

いいえ ([幾何学歪み補正]へ)

幾何学歪み補正ウィザード

〔幾何学歪み補正ウィザード〕に以下の変更があります。

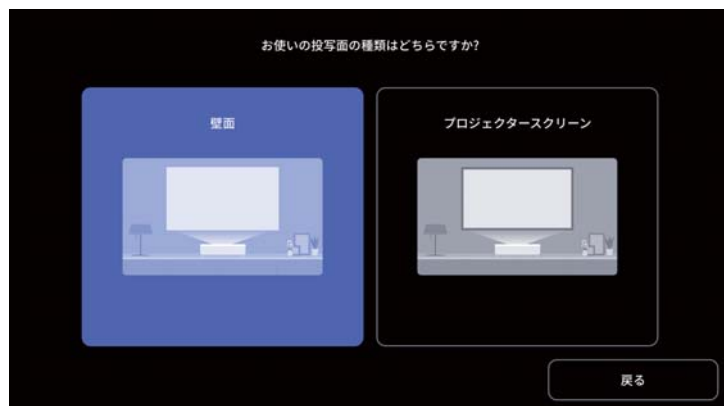
スマホまたはリモコンのどちらを使用して補正するか最初に選択できます。



- 〔アプリ〕を選択するとアプリインストール用のQRコードと接続用のQRコードが表示されます。



- ・ [リモコン] を選択すると投写の状態を選択する画面が表示されます。



幾何学歪み補正

「幾何学歪み補正」に以下の変更があります。

- ・ 「ゆがみ補正(スマートフォン)」を削除
- ・ 「フレームフィット(スマートフォン)」を削除
- ・ 「アプリで自動補正」を追加



「ゆがみ補正(スマートフォン)」と「フレームフィット(スマートフォン)」の項目が「アプリで自動補正」の項目に統一されました。

変更前の幾何学歪み補正 (Ver.1.20)

メニュー	項目	内容
幾何学歪み補正	Quick Corner	投写画面のコーナーの形状を個別に補正します。
	湾曲補正	曲面に投写した映像のゆがみを補正します。
	ポイント補正	投写画像を格子で区切り、格子の交点を上下左右に移動させることで投写画面のゆがみを補正します。
	ゆがみ補正(スマートフォン)	Epson Setting Assistantを使用して、投写映像のゆがみを補正します。
	フレームフィット(スマートフォン)	Epson Setting Assistantを使用して、スクリーンにフィットするように投写映像の形状と位置を補正します。

メニュー	項目	内容
	メモリー	<p>設定値をメモリーに登録します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [メモリー保存]：補正した映像の形状を、メモリーとして登録します。 ・ [メモリー呼出]：メモリーとして登録した映像の形状を呼び出します。 ・ [メモリー名称変更]：保存したメモリーの名称を変更します。 ・ [メモリー削除]：保存したメモリーを削除します。 ・ [メモリー初期化]：保存したメモリーをすべて削除します。

メニュー	項目	内容
	メモリー	<p>設定値をメモリーに登録します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [メモリー保存]：補正した映像の形状を、メモリーとして登録します。 ・ [メモリー呼出]：メモリーとして登録した映像の形状を呼び出します。 ・ [メモリー名称変更]：保存したメモリーの名称を変更します。 ・ [メモリー削除]：保存したメモリーを削除します。 ・ [メモリー初期化]：保存したメモリーをすべて削除します。

変更後の幾何学歪み補正 (Ver.1.30)

メニュー	項目	内容
幾何学歪み補正	Quick Corner	投写画面のコーナーの形状を個別に補正します。
	湾曲補正	曲面に投写した映像のゆがみを補正します。
	ポイント補正	投写画像を格子で区切り、格子の交点を上下左右に移動させることで投写画面のゆがみを補正します。
	アプリで自動補正	Epson Setting Assistantのインストールを促す画面が表示されます。

付録

次の点にご留意ください。

▶▶ 関連項目

- 「一般のご注意」 [p.14](#)

次の点にご留意ください。

▶ 関連項目

- 「ご注意」 [p.14](#)
- 「商標について」 [p.14](#)
- 「著作権について」 [p.14](#)

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者（「お問い合わせ先」参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
6. エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

商標について

各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェアの著作権について：本装置は当社が権利を有するソフトウェアの他にフリーソフトウェアを利用しています。

著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。

© 2024 Seiko Epson Corporation

Rev.02 2025.02 JA